

2022年 年頭所感

「なんとミッションと10年後に目指すゴール」
で描いた未来を一つひとつ実現し、
地域の活力を創造し続ける
銀行グループを目指します。

取締役頭取(代表取締役)

橋本隆史



2022年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
また、新型コロナウイルス感染症に罹患されている方々や、影響を受けられた皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

南都銀行グループは、2020年にスタートさせた10年間の経営計画「なんとミッションと10年後に目指すゴール」を進めておりますが、中間目標として掲げた2024年度の数値目標が3年前倒しでの達成を見込むなど、計画は順調に進捗しております。

新型コロナワクチンの接種が進み、経済活動の正常化が期待されるなか、当行グループは、地域経済の持続的成長や便利で豊かな社会の実現に向けて、デジタル技術の活用や組織、人材の変革に取り組むことにより、地域とともに発展する「サステナブル経営」を目指しています。

昨年末には、地域社会に貢献し、当行グループの中長期的な企業価値向上を実現する場として、当行創立90周年を迎える2024年度中の竣工を目指し、新本館を建設することを公表いたしました。

新本館は、本店営業部・本部の移転に加え、グループ会社を集約し、「より質の高い総合金融サービスを提供する」、「BCP対策を強化し安定的な金融インフラを維持する」、「多様な働き方が可能なオフィス空間でトランスフォーメーションを進める」、「高水準な環境性能を備え、CO2排出実質ゼロを目指す」の4つのコンセプトのもと、ESGへの取組を推進するとともに、より付加価値の高いサービス提供ができる場にしてまいります。

新本館建設を機にグループ内の働き方改革をより一層進めるとともに、お客さまの利便性と満足度の最大化を図ることで、50年後、100年後もお客さまや地域の発展に貢献し続けてまいります。

本年も、当行グループへのご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問合せ先】 経営企画部(広報担当)古賀・甲村 ^{こうむら} TEL 0742-27-1599